

シンコムアグリテック株式会社

茶ノ木由来カーボンプレジット



1. 伐根された茶ノ木



2. 釜にセットして着火



3. 釜内無酸素、煙出ない



4. 炭化完了→土壤に投入



茶畑でバイオ炭を製造

茶ノ木由来カーボンクレジット

- バイオ炭を地産地消
 - = 製造地と投入地が同一圃場
 - = 原料が100%トレーサブル
- 製造に伴うCO₂排出最小限
 - 着火用ライター数回
 - 炭化器の輸送時のトラック排気

J-クレジット制度 J-CREDIT SCHEME プロジェクト登録証

プロジェクト番号： JCS-PJP00272

プロジェクトの名称

オーガニックまきのはらプロジェクト

プロジェクト実施者名

シンコムアグリテック株式会社

代表者氏名

山村 英司 様

上記プロジェクトについて申請内容を審議した結果、プロジェクト登録要件に適合すると認められるため、J-クレジット制度実施要綱に基づき、J-クレジット制度に登録いたします。

登録申請日：2024年11月29日
J-クレジット制度 制度管理者
経済産業省・環境省・農林水産省

生産家のメリット

- 根が土壌に残らない
- 処分費を削減できる
- バイオ炭による土壌改良
- 早い納期、低コスト

クレジット購入者のメリット

34°39'36.5"N 138°09'19.0"E

- 強度の高いエビデンス
→原料・位置・工程が全て特定可能
- ダブルカウントリスクがない
- ストーリー性 (IR・広報価値)
- 地域貢献型投資 (CSR×GX)



距離を測定
地図をクリックして経路に追加します

総面積: 12,336.04 平方メートル (132,784.05 平方フィート)
合計距離: 631.97 m (2,073.39 フィート)

● 強度の高いエビデンス

→作業完了を生産家と相互確認

2.実施詳細

地区：御前崎市比木 Google：M564+342 御前崎市、静岡県 面積：12.3反 区分：改植

作業日	曜日	時間帯	数量	作業人員	作業内容等	実施責任者
2025年9月1日	(月)	午前	1 釜	1 人	※炭化処理テスト <input checked="" type="checkbox"/>	山村英司
2025年9月17日	(水)	午前	5 釜	3 人	炭化処理 <input checked="" type="checkbox"/>	山村英司
2025年9月19日	(金)	午前	9 釜	3 人	炭化処理 <input checked="" type="checkbox"/>	山村英司
2025年9月23日	(祝)	午前	11 釜	3 人	炭化処理 <input checked="" type="checkbox"/>	山村英司
2025年9月23日	(祝)	午後	3 釜	3 人	炭化処理 <input checked="" type="checkbox"/>	山村英司
2025年9月23日	(祝)	夕方	3 釜	3 人	炭化処理 <input checked="" type="checkbox"/>	山村英司
エリア小計①			32 釜			
2025年9月24日	(水)	終日	6 釜	3 人	炭化処理 <input checked="" type="checkbox"/>	山村英司

3.バイオ炭生成量および炭素貯留量

バイオ炭量 14.45 t ※ 56 KG/釜 炭素貯留量 26.01 t

4.完了報告書

上記の作業が完了致しました。

作業内容に関して、誤りがないことを表明致します。

2025年10月24日

シンコムアグリテック株式会社
代表取締役CEO 山村英



完了報告書の確認

作業内容を確認しました。
2025年10月24日

農業法人茶夢茶夢ランド
植田 善久



2025年10月15日	(木)	終日	28 釜	5 人	炭化処理 <input checked="" type="checkbox"/>	山村英司
エリア小計③			178 釜			
総合計 (①+②+③)			258 釜			

実績と実力

- 1日約1反のスピードで茶ノ木を炭化
- 2025年 実績 20,425㎡
- 31.4トンのバイオ炭を製造
- 56.6トンのカーボンプレジットを申請準備中



実績と実力

1釜 = バイオ炭56KG・18釜を運用



1反(1,000㎡) = 30~35釜/DAY



※樹齢、伐根前の状態による

熱さに強い共創パートナー募集中



シンコムアグリテック株式会社



※本事業は適切な安全管理体制のもとで実施しています。
野外での炭化は専門的知見と十分な経験と管理が必要です。